

議 事 録

1. 会議の名称	池田市史編纂委員会
2. 開催日時	令和6年2月20日(火) 午後2時00分～午後4時30分
3. 開催場所	中央公民館 2階 会議室B
4. 出席者 ※委員長：◎ 副委員長：○	《委員》 小田 康德 (◎) 野高 宏之 (○) 田中 晋作 松永 和浩 〈事務局職員〉 田淵教育長 小林教育部長 西田生涯学習推進室長 前野社会教育課長 高野主幹 山本主事
5. 議 題	(1) 令和5年度の事業進捗状況について (2) 令和6年度の事業予定について (3) 歴史的公文書保存に向けた提言について (4) そのほか
6. 議事経過	別紙のとおり
7. 開・非公開の別 ※非公開の理由	公開
8. 傍聴者数	0名

開 会

教育長 本年度の第2回の市史編纂委員会にお忙しい中お集まりいただきお礼申し上げます。市史編纂事業では、8月から広報誌に田中委員の記事が掲載開始し、1月には市役所1階ロビーで市史編纂と公文書に関するパネル展を開催した。市史編纂事業の市民への還元ということについて、今後も力を入れて参りたい。今後とも、より充実した編纂事業になるよう、ご審議いただきたい。本日はよろしくお願ひ申し上げます。

(1) 令和5年度の事業進捗状況について

事務局 事業としては、年間を通じての資料収集・調査整理の実施など。広報誌などでの市史の成果についての情報発信を行っている。その他、大阪自治体史連絡協議会への参加した。1月に市役所ロビーで写真のパネル展を行った。

(2) 令和6年度の事業予定について

事務局 基本的には令和5年のまでの従来と大きく変わりはない。先生方にお諮りしたいことが2点。1つは市史編纂だよりの今後の執筆者と執筆順について。令和6年8月号以降の執筆順をお諮りしたい。2つは、講演会の実施。市史編纂だよりの理解を深めていただく講演会というふうに考えている。市史編纂委員会のどの先生に講師をしていただくか、開催時期を決定できたらと考えている。

委員 1つ目について。委員それぞれ都合があるので、事務局で個別に連絡をとり、後に入れ替えても良いので執筆順を示してほしい。

委員 2つ目について。市史編纂事業単独の講演会ではなく、公民館の連続講座の1つにするなど検討が必要では。いろいろな選択肢を検討し、講演会のテーマも市域だけに留まらず、設定しては。

事務局 どちらについても事務局で検討の上、お示ししたい。

(3) 歴史的公文書保存に向けた提言について

事務局 前回の編纂委員会で議題に上がった、池田市の公文書管理について意見書を出す件について、事務局で素案を作成したので、委員の皆様にご検討いただきたい。

委員 意見書をだすことで、市の公文書管理について議論を深める事ができると考えられ、意見書を出すこと自体には賛成。

委員 市史編纂委員会から出すことができる公文書の範囲はあくまで「歴史的公文書」についてだと思う。行政文書全般とは考えられず、その辺の認識は明確に線引きし、市史編纂委員会として出すことができる意見書の範疇を超えないように注意した方が良い。

事務局 委員の意見を集約し、素案を事務局の方で再度作成し、お示ししたい。

(4) そのほか

事務局 来年度4月1日付で文化財主事、歴史民俗資料館の学芸員をそれぞれ採用予定。

閉 会